

令和元年度

決算報告書

(自平成31年4月1日 至令和2年3月31日)

公益社団法人 ゆとりちよだ

目 次

決算報告

1 貸借対照表	• • • • •	1
2 正味財産増減計算書	• • • • •	2
3 財務諸表に対する注記	• • • • •	5
4 財産目録	• • • • •	7

貸 借 対 照 表
令和 2 年 3 月 31 日 現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現 金	104,000	186,500	△ 82,500
普 通 預 金	31,051,144	31,424,822	△ 373,678
三菱UFJ銀行	30,977,518	31,357,929	△ 380,411
中央労働金庫	73,626	66,893	6,733
郵 便 貯 金	38,097	24,020	14,077
郵便貯金振替口座	38,097	24,020	14,077
未 収 金	268,550	55,800	212,750
商 品	66,440	77,475	△ 11,035
前 払 金	1,213,438	406,706	806,732
流動資産合計	32,741,669	32,175,323	566,346
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
基金積立資産	0	0	0
特定資産合計	0	0	0
(2) その他固定資産			
基金積立資産	204,000,000	204,000,000	0
基金普通預金	3,000,000	6,000,000	△ 3,000,000
基金定期預金	9,000,000	6,000,000	3,000,000
基金有価証券	192,000,000	192,000,000	0
出 資 金	10,000	10,000	0
その他固定資産合計	204,010,000	204,010,000	0
固定資産合計	204,010,000	204,010,000	0
資 産 合 計	236,751,669	236,185,323	566,346
II 負債の部			
1. 流動負債			
未 払 金	2,918,446	4,158,965	△ 1,240,519
前 受 金	158,700	242,400	△ 83,700
預 り 金	393,588	611,354	△ 217,766
流動負債合計	3,470,734	5,012,719	△ 1,541,985
負 債 合 計	3,470,734	5,012,719	△ 1,541,985
III 正味財産の部			
1. 基金			
基金	204,000,000	204,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
3. 一般正味財産			
(1) 代替基金	0	0	0
(2) その他一般正味財産	29,280,935	27,172,604	2,108,331
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	233,280,935	231,172,604	2,108,331
負債及び正味財産合計	236,751,669	236,185,323	566,346

正味財産増減計算書
平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 受取会費	38,204,600	37,992,100	212,500
会費収入	38,204,600	37,992,100	212,500
② 事業収益	34,298,300	32,155,700	2,142,600
自己啓発事業収入	6,055,600	6,180,900	△ 125,300
健康増進事業収入	2,108,700	1,726,500	382,200
余暇活動事業収入	26,134,000	24,247,300	1,886,700
老後生活安定事業収入	0	1,000	△ 1,000
③ 補助金等収入	34,886,803	33,630,295	1,256,508
千代田区補助金収入	34,886,803	33,630,295	1,256,508
④ 雑収益	2,148,677	2,335,356	△ 186,679
受取利息収入	1,673,300	1,673,300	0
広告料収入	305,050	348,000	△ 42,950
雑収入	170,327	314,056	△ 143,729
経常収益計	109,538,380	106,113,451	3,424,929
(2) 経常費用			0
① 事業費	100,400,974	95,597,080	4,803,894
役員報酬費	6,262,947	6,262,947	0
給料・賃金	14,611,813	14,169,410	442,403
福利厚生費	3,663,761	3,650,675	13,086
自己啓発事業費	7,523,825	7,329,835	193,990
健康増進事業費	3,316,725	2,561,291	755,434
福利事業費	44,450,020	39,567,539	4,882,481
老後生活安定事業費	20,600	16,670	3,930
健康管理事業費	1,998,000	2,003,000	△ 5,000
給付金事業費	9,280,000	9,604,000	△ 324,000
印刷製本費	2,943,637	3,032,365	△ 88,728
通信運搬費	315,307	223,995	91,312
旅費交通費	0	12,400	△ 12,400
賃借料	3,083,767	3,083,767	0
委託料	2,930,572	4,079,186	△ 1,148,614
② 管理費	7,029,075	6,230,216	798,859
役員報酬費	471,628	541,628	△ 70,000
給料・賃金	2,106,509	2,042,730	63,779
福利厚生費	121,117	120,685	432
旅費交通費	330,734	204,206	126,528
通信運搬費	430,239	408,679	21,560
消耗品費	140,199	243,710	△ 103,511
印刷製本費	21,780	81,764	△ 59,984
賃借料	687,211	696,809	△ 9,598
諸謝金	66,000	154,800	△ 88,800
委託料	1,961,916	1,045,457	916,459
租税公課	1,200	2,250	△ 1,050
広告宣伝費	76,000	113,000	△ 37,000
手数料	554,814	504,074	50,740
雑費	59,728	70,424	△ 10,696
経常費用計	107,430,049	101,827,296	5,602,753
当期経常増減額	2,108,331	4,286,155	△ 2,177,824
2. 経常外増減の部			0
(1) 経常外収益			0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	2,108,331	4,286,155	△ 2,177,824
一般正味財産期首残高	27,172,604	22,886,449	4,286,155
一般正味財産期末残高	29,280,935	27,172,604	2,108,331
II 指定正味財産増減の部			0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 基金増減の部			0
基金受入額	0	0	0
基金返還額	0	0	0
当期基金増減額	0	0	0
基金期首残高	204,000,000	204,000,000	0
基金期末残高	204,000,000	204,000,000	0
			0
III 正味財産期末残高	233,280,935	231,172,604	2,108,331

正味財産増減計算書内訳表
平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合 計
	福利厚生事業	給付事業及び健康管理事業		
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
①受取会費	19,102,300	19,102,300	0	38,204,600
会費収入	19,102,300	19,102,300	0	38,204,600
②事業収益	34,298,300	0	0	34,298,300
自己啓発事業収入	6,055,600	0	0	6,055,600
健康増進事業収入	2,108,700	0	0	2,108,700
余暇活動事業収入	26,134,000	0	0	26,134,000
老後生活安定事業収入	0	0	0	0
③補助金等収入	22,130,183	5,727,545	7,029,075	34,886,803
千代田区補助金収入	22,130,183	5,727,545	7,029,075	34,886,803
④雑収益	467,293	0	1,681,384	2,148,677
受取利息収入	0		1,673,300	1,673,300
広告料収入	305,050		0	305,050
雑収入	162,243		8,084	170,327
経常収益計	75,998,076	24,829,845	8,710,459	109,538,380
(2) 経常費用				
①事業費	83,395,429	17,005,545		100,400,974
役員報酬費	5,603,689	659,258		6,262,947
給料・賃金	10,900,346	3,711,467		14,611,813
福利厚生費	2,914,356	749,405		3,663,761
自己啓発事業費	7,523,825			7,523,825
健康増進事業費	3,316,725			3,316,725
福利事業費	44,450,020			44,450,020
老後生活安定事業費	20,600			20,600
健康管理事業費		1,998,000		1,998,000
給付金事業費		9,280,000		9,280,000
印刷製本費	2,943,637			2,943,637
通信運搬費	315,307			315,307
旅費交通費	0			0
賃借料	2,519,438	564,329		3,083,767
委託料	2,887,486	43,086		2,930,572
②管理費			7,029,075	7,029,075
役員報酬費			471,628	471,628
給料・賃金			2,106,509	2,106,509
福利厚生費			121,117	121,117
旅費交通費			330,734	330,734
通信運搬費			430,239	430,239
消耗品費			140,199	140,199
印刷製本費			21,780	21,780
賃借料			687,211	687,211
諸謝金			66,000	66,000
委託料			1,961,916	1,961,916
租税公課			1,200	1,200
広告宣伝費			76,000	76,000
手数料			554,814	554,814
雑費			59,728	59,728

正味財産増減計算書内訳表
平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合 計
	福利厚生事業	給付事業及び 健康管理事業		
経常費用計	83,395,429	17,005,545	7,029,075	107,430,049
当期経常増減額	▲ 7,397,353	7,824,300	1,681,384	2,108,331
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	▲ 7,397,353	7,824,300	1,681,384	2,108,331
他会計振替高	3,316,871	▲ 3,316,871	0	0
当期一般正味財産増減額	▲ 4,080,482	4,507,429	1,681,384	2,108,331
一般正味財産期首残高	▲ 447,009	16,239,685	11,379,928	27,172,604
一般正味財産期末残高	▲ 4,527,491	20,747,114	13,061,312	29,280,935
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0
III 基金増減の部				
基金受入額	0	0	0	0
基金返還額	0	0	0	0
当期基金増減額	0	0	0	0
基金期首残高	0	0	204,000,000	204,000,000
基金期末残高	0	0	204,000,000	204,000,000
				0
III 正味財産期末残高	▲ 4,527,491	20,747,114	217,061,312	233,280,935

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はない。

2. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
満期保有有価証券……取得原価による。
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
最終仕入原価法によっている。
- (3) 固定資産の減価償却の方法
該当なし
- (4) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高 該当なし

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳 該当なし

5. 担保に供している資産 該当なし

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高 該当なし

7. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高
債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	債権金額	貸倒引当金の 当期末残高	債権の当期末 残高
未収金	268,550	0	268,550
合計	268,550	0	268,550

8. 保証債務等の偶発債務 該当なし

9. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
利付国債 第62回	30,000,000	30,900,000	900,000
利付国債 第328回	22,000,000	22,484,000	484,000
26年度13回北海道公募公債	30,000,000	30,633,000	633,000
264回政府保証道路債	100,000,000	111,700,000	11,700,000
利付国債 第158回	10,000,000	10,338,000	338,000
計	192,000,000	206,055,000	14,055,000

10. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記 載区分
補助金						
	千代田区	0	34,886,803	34,886,803	0	
合計		0	34,886,803	34,886,803	0	

11. 基金及び代替基金の増減額及びその残高

基金及び代替基金の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基 金				
基金	204,000,000	0	0	204,000,000
基金計	204,000,000	0	0	204,000,000
代替基金	0	0	0	0
代替基金計	0	0	0	0
合 計	204,000,000	0	0	204,000,000

12. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

該当なし

13. 関連当事者との取引の内容

該当なし

14. 重要な後発事象

該当なし

附属明細書	
1. 基本財産及び特定資産の明細	財務諸表の注記に記載をしているので省略する。
2. 引当金の明細	該当なし

財 産 目 録

令和 2 年 3 月 31 日 現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として保有している	104,000
	普通預金	三菱UFJ銀行神保町支店	運転資金として保有している	31,051,144
		中央労働金庫一ツ橋支店	出資金の受取配当金等口座として	30,977,518
	郵便貯金	ゆうちょ銀行振替口座	代引き郵便の振替口座として	73,626
	未収金		観劇チケット他	38,097
	商 品	当事務所内(チケット等在庫)	スパ・ラクーア、区立プール券	268,550
	前払金		スパリゾートハワイアン年会費他	66,440
流動資産合計				1,213,438
(固定資産)				
特定資産				
その他固定資産				
	基金積立資産	基金普通預金	預金及び投資有価証券は基金の運用先でその運用益を法人会計の財源として使用している。	3,000,000
		基金定期預金		9,000,000
		基金有価証券		192,000,000
		利付国庫債券 62回		30,000,000
		利付国庫債券 328回		22,000,000
		26年度第13回北海道公募公債		30,000,000
		264回政府保証道路債		100,000,000
	出資金	中央労働金庫一ツ橋支店	10,000	
				10,000
固定資産合計				204,010,000
資産合計				236,751,669
(流動負債)				
	未払金	事業費、管理費、区への補助金返還金等	事業費、管理費、区への補助金返還金等	2,918,446
	前受金	4月のチケット他	事業収益の前受金額	158,700
	預り金	3月社会保険料等の預かり	社会保険料・住民税の預り金額	393,588
流動負債合計				3,470,734
負債合計				3,470,734
正味財産				233,280,935

監査報告書

令和2年5月8日

公益社団法人 ゆとりちよだ
理事長 向 後 勇 様

公益社団法人 ゆとりちよだ

監 事 貞 國 鎮 印

監 事 保 科 彰 吾 印

私たちは、平成31年4月1日から令和2年3月31日までの会計年度における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告する。

1 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて、財務諸表・財産目録・附属明細書の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について、理事会及びその他の会議に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて業務執行の妥当性を検討した。

2 監査意見

- (1) 貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録、附属明細書は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支及び財産の状況を正しく示していると認める。
- (2) 事業報告書の内容は、真実であると認める。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な過失はないと認める。

以 上